

旭硝子株式会社 2015 年度第1四半期決算の主な質疑応答

広報・IR 室

**【全社】**

Q1. 先進機能ガラス事業本部発足に伴うセグメント変更の影響は？

A1. ガラスセグメントから電子セグメントへ年間約 200 億円の売上高、8 億円の営業利益が移動しました。(2014 年実績)

Q2. 第1四半期の営業利益は当初予想を上回るようだが、年間の業績予想の見直しを行わないのですか？

A2. まだ第1四半期が終わったばかりであり、これまで下方修正を繰り返してきているので慎重に様子を見たいと考えています。

Q3. 第1四半期の繰延税金資産取り崩しが四半期純利益に与えた影響は？

A3. 16億円です。

Q4. 最近、大型設備投資案件の発表が続いていますが、年間の設備投資額 1,500 億円を見直す必要はありますか？

A4. 今期の設備投資額は 1,500 億円に変更ありません。

**【ガラス】**

Q1. 欧州建築用ガラスの需給の見通しについて教えてもらいたい。

A1. 需給バランスは前年並みと見えています。

**【電子】**

Q1. 液晶用ガラス基板の 2015 年度の市場成長は？

A1. 年間一桁半ば%の成長を見込んでいます。

**【化学品】**

Q1. 今期も下期に向けて業績が伸長する見通しですか？

A1. その通りです。

以 上